

科目名	学科/学年	年度/時期	授業形態
衛生管理	美容学科(昼間課程) / 1年	2026 / 通年	講義
単位数または時間数	必修・選択必修・自由選択		担当教員
1単位 (40時間)	必須		松本 正義
授業の概要			
<ul style="list-style-type: none"> ・美容師として必要な公衆衛生、環境衛生、感染症に関する正しい知識を身につける ・美容師国家試験合格を目指し、学習内容を反復演習する 			
授業終了時の到達目標			
<ul style="list-style-type: none"> ・美容師国家試験合格レベルの知識習得 			
実務経験有無	実務経験内容		
有	看護師、医療MSW、臨床工学技士、介護支援専門員、救急救命士など		
時間外に必要な学修			
前回授業の確認テストを準備し、次回の内容に沿った予習を行う			
回	テーマ	内容	
1	公衆衛生の概要	・公衆衛生の意義と課題	
2	公衆衛生の概要	<ul style="list-style-type: none"> ・公衆衛生発展の歴史 ・理容師、美容師と公衆衛生 	
3	公衆衛生の概要	・保健所と理容業、美容業	
4	保健	・母子保健	
5	保健	・成人、高齢者保健	
6	保健	・精神保健	
7	環境衛生	・環境衛生の概要	
8	環境衛生	・空気環境	
9	環境衛生	・衣服、住居の衛生	
10	前期復習 前期期末試験	<ul style="list-style-type: none"> ・前期期末試験対策(復習) ・前期期末試験 	
11	環境衛生	・上、下水道と廃棄物	
12	環境衛生	・衛生害虫とネズミ	
13	環境衛生	・環境保全	
14	感染症の総論	・人と感染症(歴史、法律、分類)	

回	テ ー マ	内 容		
15	感染症の総論	・病原微生物(種類、形と大きさ)		
16	感染症の総論	・病原微生物(構造、増殖と環境への影響)		
17	感染症の総論	・感染症の予防(病原性と感受性、汚染、感染、発病)		
18	感染症の総論	・感染症の予防(常在細菌叢、免疫と予防接種)		
19	感染症の総論	・感染症の予防(感染症発生の要因、感染症予防の3原則)		
20	後期復習 後期期末試験	・後期期末試験対策(復習) ・後期期末試験		
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
<ul style="list-style-type: none"> ・衛生管理 ・確認テスト(1回/2授業後実施) ・300問問題(2年次配布) ・workbook(2年次配布) 		確認テスト 期末試験 課題・レポート	40.0% 30.0% 30.0%	

科目名	学科/学年	年度/時期	授業形態
保健	美容学科(昼間課程) / 1年	2026 / 通年	講義
単位数または時間数	必修・選択必修・自由選択		担当教員
1単位 (40時間)	必須		松本 正義
授業の概要			
<ul style="list-style-type: none"> ・美容師と健康、公衆衛生との関係を理解する ・美容師に求められる人体の構造と機能を理解する 			
授業終了時の到達目標			
<ul style="list-style-type: none"> ・保健を学ぶ意味がわかる ・人体の構造と機能が、系統的に理解できる ・美容師国家試験合格レベルの知識習得 			
実務経験有無	実務経験内容		
有	看護師、臨床工学技士として臨床経験を約25年従事 これまでの経験を生かし実務に沿った教育を行う		
時間外に必要な学修			
前回授業の確認テストを準備し、次回の内容に沿った予習を行う			
回	テーマ	内容	
1	<ul style="list-style-type: none"> ・保健を学ぶにあたって ・人体の構造及び機能 	<ul style="list-style-type: none"> ・なぜ保健を学ぶのか ・人体の構造と機能を知る ・1健康と理容師・美容師 ・2公衆衛生と理容師・美容師 	
2	頭部、顔部、頸部の体表解剖学-2 確認テスト前1-1	・頭頂部の体表解剖学	
3	骨格器系-1 確認テスト前1-2	<ul style="list-style-type: none"> ・骨の種類と構造 ・骨の連結 	
4	骨格器系-2 確認テスト前1-3	・骨格器系とそのはたらき	
5	筋系 確認テスト前1-4	<ul style="list-style-type: none"> ・筋の種類と特徴 ・主な骨格筋とそのはたらき ・表情筋と表情運動 	
6	神経系 確認テスト前1-5	<ul style="list-style-type: none"> ・神経系の成り立ち ・中枢神経系とそのはたらき ・末梢神経系とそのはたらき 	
7	期末前試験要点(1) 感覚器系-1 確認テスト前1-6	<ul style="list-style-type: none"> ・視覚 ・聴覚 	
8	期末前試験要点(2) 第5章 感覚器系-2 確認テスト前1-7	<ul style="list-style-type: none"> ・平衡感覚 ・味覚 	
9	期末前試験要点(3) 第5章 感覚器系-3 確認テスト前1-8	<ul style="list-style-type: none"> ・嗅覚 ・皮膚感覚 	
10	前期期末試験	<ul style="list-style-type: none"> ・前期期末試験 ・前期学習項目の復習とポイント整理 	
11	血液と免疫系	<ul style="list-style-type: none"> ・血液のあらまし・免疫のあらまし ・アレルギー 	
12	循環器系 確認テスト後1-1	<ul style="list-style-type: none"> ・心臓のあらまし ・血液循環のしくみ ・血液の循環経路 ・リンパ管系の仕組みとはたらき 	
13	呼吸器系 確認テスト後1-2	<ul style="list-style-type: none"> ・呼吸系のあらまし ・気道 ・3肺のしくみとガス交換 ・呼吸運動 	
14	消化器系 確認テスト後1-3	<ul style="list-style-type: none"> ・消化器系のあらまし ・消化管のしくみ ・消化管のはたらき ・消化管と物質代謝 	

回	テーマ	内容		
15	皮膚科学 皮膚の構造-1 確認テスト後1-4	・皮膚の表面 ・3項 表皮	・皮膚の断面 ・表皮と真皮の境	
16	皮膚の構造-2 確認テスト後1-5	・真皮 ・皮膚の部位差	・皮下組織と皮下脂肪	
17	期末後試験要点(1) 皮膚付属 器官の構造-1 確認テスト後1-6	・毛 ・脂腺(皮脂腺)		
18	期末後試験要点(2) 皮膚付属器官の 構造-2 確認テスト後1-7	・汗腺 ・爪		
19	皮期末後試験要点(3) 皮膚の循 環器系と神経系 確認テスト後1-8	・皮膚の血管	・皮膚のリンパ管 ・皮膚の神経	
20	後期期末試験	・後期期末試験 ・後期学習項目の復習とポイント整理		
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
<ul style="list-style-type: none"> ・テキスト「保健」 ・確認テスト(授業後CRにて配布・採点) ・200問問題(授業時紹介、2年次配布) ・workbook(授業時紹介、2年次配布) 		期末試験 確認テスト 課題・レポート	40.0% 30.0% 30.0%	

科目名	学科/学年	年度/時期	授業形態
化粧品化学	美容学科(昼間課程) / 1年	2026 / 通年	講義
単位数または時間数	必修・選択必修・自由選択		担当教員
1単位 (30時間)	必須		山内 康熙
授業の概要			
<ul style="list-style-type: none"> ・美容師の業務を行う上での必要な化粧品化学の基礎知識について学習する ・化粧品化学が美容技術における基盤となることを理解する 			
授業終了時の到達目標			
<ul style="list-style-type: none"> ・美容の業務に必要な化粧品化学の基礎知識の習得 ・美容師国家試験合格レベルの知識習得 			
実務経験有無	実務経験内容		
有	県立高校の理科教員で38年間 穴吹学園高等学校1年 これまでの経験を生かし実務に沿った教育を行う		
時間外に必要な学修			
前回授業の確認テストを準備し、次回の内容に沿った予習を行う			
回	テーマ	内容	
1	化粧品総論、化粧品を使用する際に気をつけること	<ul style="list-style-type: none"> ・化粧品とは ・化粧品の使用によるトラブル 	
2	化粧品を使用する際に気をつけること	<ul style="list-style-type: none"> ・化粧品の定義と法規制 	
3	化粧品を使用する際に気をつけること	<ul style="list-style-type: none"> ・化粧品の安全性と安定性 	
4	化粧品の成り立ち	<ul style="list-style-type: none"> ・化粧品の成り立ち ・水と親水性溶媒 	
5	化粧品の成り立ち	<ul style="list-style-type: none"> ・油性原料 ・界面活性剤 	
6	化粧品の成り立ち	<ul style="list-style-type: none"> ・高分子化合物 ・色材 	
7	化粧品の成り立ち 前期復習	<ul style="list-style-type: none"> ・香料 ・前期期末試験対策 	
8	前期期末試験	<ul style="list-style-type: none"> ・前期期末試験 	
9	化粧品の成り立ち	<ul style="list-style-type: none"> ・製品を安定させる配合原料 ・その他の機能性配合原料 	
10	化粧品の成り立ち 化粧品各論	<ul style="list-style-type: none"> ・雑貨原料 ・化粧品の効果と使用プロセス 	
11	スキンケア製品	<ul style="list-style-type: none"> ・クレンジング用化粧品 	
12	スキンケア製品	<ul style="list-style-type: none"> ・コンディショニング用化粧品 	
13	スキンケア製品	<ul style="list-style-type: none"> ・トリートメント用化粧品 	
14	後期復習	<ul style="list-style-type: none"> ・後期期末試験対策(復習) 	

回	テ ー マ	内 容		
15	後期期末試験 後期期末試験解答解説	<ul style="list-style-type: none"> ・ 後期期末試験 ・ 後期期末試験解答解説 		
	教科書・教材	評価基準	評価率	その他
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 化粧品化学 ・ 配布プリント 	期末試験 確認テスト 課題・レポート	40.0% 30.0% 30.0%	

科目名	学科/学年	年度/時期	授業形態	
文化論	美容学科(昼間課程) / 1年	2026 / 通年	講義	
単位数または時間数	必修・選択必修・自由選択		担当教員	
1単位 (30時間)	必須		岡 昌代	
授業の概要				
・日本の文化史と世界の文化史を学び、美容師に必要な知識を身に付ける				
授業終了時の到達目標				
<ul style="list-style-type: none"> ・ヘアスタイルが独立して存在するのではなく服装等とのトータルバランスが不可欠であり時代の波の中でどのように変換して来たかを学ぶことで時代とファッションのかかわりを知る ・ファッションの造形、色彩の原理などを学び感性を高め来るべき時代の要請にこたえられるデザイナーになる 				
実務経験有無		実務経験内容		
有		公立中学校(美術)36年間 穴吹学園高等学校(美術)2年勤務		
時間外に必要な学修				
国家試験課題を理解するために、習った内容に沿って予習しておく				
回	テーマ	内容		
1	総論 日本の美容業の歴史	<ul style="list-style-type: none"> ・総論 ・理容業・美容業の登場 		
2	日本の美容業の歴史、確認テスト ファッション文化史 日本編	<ul style="list-style-type: none"> ・江戸時代の理容業・美容業・近代の理容業・美容業 ・現代の理容業美容業・縄文・弥生・古墳時代 		
3~ 4	ファッション文化史 日本編	<ul style="list-style-type: none"> ・中世(平安時代末期・鎌倉・室町・戦国時代)・近世(戦国時代末期・安土桃山時代)・近世(江戸時代) 		
5~ 6	ファッション文化史 日本編	<ul style="list-style-type: none"> ・近世(戦国時代末期・安土桃山時代)・近世(江戸時代) 		
7	ファッション文化史 日本編 確認テスト	<ul style="list-style-type: none"> ・確認テスト解答解説 		
8	前期期末試験	<ul style="list-style-type: none"> ・前期期末試 ・解答解説 		
9	ファッション文化史 日本編	<ul style="list-style-type: none"> ・近代(明治時代) 		
10	ファッション文化史 日本編	<ul style="list-style-type: none"> ・近代(明治時代) 		
11	ファッション文化史 日本編	<ul style="list-style-type: none"> ・近代・現代(1960年代~1970年代) 		
12	ファッション文化史 日本編	<ul style="list-style-type: none"> ・近代・現代(1980年代~1990年代) 		
13	ファッション文化史 日本編	<ul style="list-style-type: none"> ・近代・現代(2000年代~2010年代) 		
14	確認テスト	<ul style="list-style-type: none"> ・近代・現代のまとめ 		
15	後期期末試験	<ul style="list-style-type: none"> ・後期期末試験 ・解答解説 		
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
文化論		<ul style="list-style-type: none"> 期末試験 確認テスト 課題・レポート 	<ul style="list-style-type: none"> 40.0% 30.0% 30.0% 	

科目名	学科/学年	年度/時期	授業形態
美容技術理論	美容学科(昼間課程) / 1年	2026 / 通年	講義
単位数または時間数	必修・選択必修・自由選択		担当教員
2単位 (60時間)	必須		松谷 一紗
授業の概要			
<ul style="list-style-type: none"> ・美容師として必要な基礎知識を身につける ・美容師国家試験合格を目指し、学習内容を反復演習する 			
授業終了時の到達目標			
<ul style="list-style-type: none"> ・美容師国家試験合格レベルの知識習得 			
実務経験有無	実務経験内容		
有	美容師として8年間美容室に勤務 美容師の経験を生かし実務に沿った教育を行う		
時間外に必要な学修			
前回授業の確認テストに向け準備し、次回の内容に沿った予習を行う			
回	テーマ	内容	
1	授業概要 美容技術理論を学ぶにあたって	<ul style="list-style-type: none"> ・1年次で学習する授業の概要説明 ・美容理論と美容技術 	
2	美容技術理論を学ぶにあたって	<ul style="list-style-type: none"> ・美容技術における作業姿勢 ・美容技術に必要な人体各部の名称 	
3	美容用具	<ul style="list-style-type: none"> ・美容技術における用具 ・コーム・ブラシ・シザーズ 	
4	美容用具	<ul style="list-style-type: none"> ・レザー ・ピン類、ヘアクリップ ・ロッド ・ローラー 	
5	美容用具	<ul style="list-style-type: none"> ・ヘアアイロン ・ヘアドライヤー ・ヘアスチーマー ・遠赤外線機 	
6	確認テスト シャンプーイング	<ul style="list-style-type: none"> ・確認テスト ・シャンプーイング総論 ・サイドシャンプー 	
7	シャンプーイング	<ul style="list-style-type: none"> ・バックシャンプー ・リンス・コンディショナー・トリートメント 	
8	シャンプーイング	<ul style="list-style-type: none"> ・スカルプトリートメント ・ヘッドスパ 	
9~ 10	確認テスト ヘアデザイン	<ul style="list-style-type: none"> ・確認テスト ・美容とデザイン 	
11	ヘアカッティング	<ul style="list-style-type: none"> ・ヘアカッティングとは ・シザーとレザーの扱い方 ・美容刃物 	
12	ヘアカッティング	<ul style="list-style-type: none"> ・ヘアカッティングの正しい姿勢 ・ブロッキング 	
13	ヘアカッティング	<ul style="list-style-type: none"> ・ヘアカッティングの基礎理論 ・ベーシックなカット技法 	
14	ヘアカッティング	<ul style="list-style-type: none"> ・シザーによるカット技法 ・レザーによるカット技法 	
15	確認テスト 前期復習	<ul style="list-style-type: none"> ・確認テスト ・前期期末試験対策(復習) 	

回	テ ー マ	内 容		
16	前期期末試験	・ 前期期末試験		
17	パーマメントウェービング	・ パーマメントウェーブの理論 ・ パーマ剤の分類		
18	パーマメントウェービング	・ パーマ剤に関する注意事項 ・ パーマメントウェーブ技術		
19	パーマメントウェービング	・ 縮毛矯正		
20	確認テスト ヘアセッティング	・ 確認テスト ・ ヘアセッティングとは ・ ヘアパーティング		
21	ヘアセッティング	・ ヘアシェーピング ・ ヘアカーリング		
22	ヘアセッティング	・ ヘアウェービング ・ ローラーカーリング		
23	ヘアセッティング	・ ブロードライ ・ アイロンセッティング		
24	ヘアセッティング	・ バックコーミング ・ アップスタイル ・ ウイッグとヘアピース・ヘアセッティングの応用		
25	確認テスト ヘアカラーリング	・ 確認テスト ・ ヘアカラーリング概論 ・ ヘアカラーの種類と特徴		
26	ヘアカラーリング	・ 染毛のメカニズム ・ 色の基本 ・ 毛髪のレベルとアンダートーン		
27	ヘアカラーリング	・ パッチテスト ・ 酸化染毛剤の技術手順		
28	ヘアカラーリング	・ 酸性染毛料の技術手順		
29	後期復習	・ 後期期末試験対策(復習)		
30	後期期末試験	・ 後期期末試験		
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
・ 美容技術理論1 ・ 配布プリント		期末試験 課題・レポート 確認テスト	40.0% 30.0% 30.0%	

科目名	学科/学年	年度/時期	授業形態
美容実習	美容学科(昼間課程) / 1年	2026 / 通年	演習
単位数または時間数	必修・選択必修・自由選択		担当教員
13単位 (410時間)	必須		田中 真由子
授業の概要			
<ul style="list-style-type: none"> ・美容師国家試験に向けての技術と理論を学習する ・美容技術の基本であるワインディング(オールパーパス)を学ぶ ・国家試験課題第二課題のオールウエーブセッティングを学ぶ 			
授業終了時の到達目標			
<ul style="list-style-type: none"> ・学内コンテスト上位入賞 ・外部コンテスト上位入賞 ・美容師国家試験合格に向けたの技術習得 			
実務経験有無	実務経験内容		
有	美容師として5年の実務経験を生かし実務に必要な教育を行う		
時間外に必要な学修			
国家試験課題を理解するために、習った技術を内容に沿って予習しておく			
回	テーマ	内容	
1	美容技術の概要	<ul style="list-style-type: none"> ・動機づけ ・用具の名称と使用方法 	
2～5	就活Egg(大阪)	<ul style="list-style-type: none"> ・就職活動意識付け 	
6～7	ワインディング	<ul style="list-style-type: none"> ・ブロッキング 	
8～12	ワインディング	<ul style="list-style-type: none"> ・ロッドの巻き方 ・配列を理解する 	
13～14	ワインディング	<ul style="list-style-type: none"> ・ブロッキング ・配列を理解する 	
14～18	ワインディング	<ul style="list-style-type: none"> ・正確な配列で全頭を巻く ・指定タイム内に仕上がるようにする 	
19～24	ワインディング	<ul style="list-style-type: none"> ・正確な配列で全頭を巻く ・指定タイム内に仕上がるようにする 	
25～27	特別授業①(IMS研修)	<ul style="list-style-type: none"> ・美容師としての将来像を考える 	
28	ワインディング	<ul style="list-style-type: none"> ・正確な配列で全頭を巻く ・指定タイム内に仕上がるようにする 	
29～30	ワインディング(公開授業)	<ul style="list-style-type: none"> ・正確な配列で全頭を巻く ・高校生にワインディングを教える 	
31～59	ワインディング	<ul style="list-style-type: none"> ・正確な配列で全頭を巻く ・指定タイム内に仕上がるようにする 	
60	確認テスト	<ul style="list-style-type: none"> ・ワインディング技術の確認 	
61～63	オールウエーブセッティング	<ul style="list-style-type: none"> ・オールウエーブセッティング用ウィッグの作成(カット) 	
64～66	オールウエーブセッティング	<ul style="list-style-type: none"> ・オールウエーブセッティング用ウィッグの作成(パーマ) ・オールウエーブセッティング用ウィッグの作成(テーパ) 	

回	テ ー マ	内 容
67～ 70	ワインディング	・前期期末実技試験上位入賞に向けての技術確認
71～ 78	前期期末試験(穴吹コンテスト)	・ワインディング実技試験
79～ 80	穴吹コンテスト振り返り	・(前期)穴吹コンテストフィードバック
81～ 83	オールウエーブセッティング	・オールウエーブセッティング(フィンガーウェーブ7段構成)の課題を理解する
84～ 90	オールウエーブセッティング ワインディング	・オールウエーブセッティングの課題を理解する ・タイム内で作品の完成度を上げる
91～ 93	特別授業②(IMS研修)	・美容師としての将来像を考える
94～ 95	特別授業③(特殊メイク)	・傷メイクをプロから学ぶ
96～ 97	サロンワーク体験	・2年生からシャンプー&ブローの施術を受ける
98～ 99	まつ毛エクステンション	・事前準備 ・テーブルセッティング ・かき分けとJカール装着練習 ・かき分けとCカール装着練習
100～ 105	オールウエーブセッティング ワインディング	・オールウエーブセッティングの課題を理解する ・タイム内で作品の完成度を上げる
106～ 107	まつ毛エクステンション	・事前準備 ・テーブルセッティング ・かき分けとJカール装着練習 ・かき分けとCカール装着練習
108～ 115	オールウエーブセッティング ワインディング	・オールウエーブセッティングの課題を理解する ・タイム内で作品の完成度を上げる
116～ 119	ワインディング オールウエーブセッティング	・確認テスト
120～ 123	特別授業④	・ワインディング1000本巻
124～ 137	オールウエーブセッティング ワインディング	・オールウエーブセッティングの課題を理解する ・タイム内で作品の完成度を上げる
138	まつ毛エクステンション	・事前準備 ・テーピング、リムービング、装着
139～ 140	オールウエーブセッティング ワインディング	・オールウエーブセッティングの課題を理解する ・タイム内で作品の完成度を上げる
141 ～ 143	確認テスト	・オールウエーブ技術の確認
144～ 163	ワインディング オールウエーブセッティング	・後期期末実技試験上位入賞に向けての技術確認 ・タイム計測
164～ 171	後期期末試験(穴吹コンテスト)	・ワインディング実技試験 ・オールウエーブ実技試験
172～ 173	就職活動準備	・就職活動準備(履歴書、求職票、自己PR作成)
174～ 175	穴吹コンテスト振り返り	・(後期)穴吹コンテストフィードバック
176～ 190	特別授業⑤	・サロンワーク実習
191～ 199	就職活動準備	・就職活動準備(履歴書、求職票、自己PR作成)

回	テ ー マ	内 容		
200~ 201	実務実習周知会	・実務実習周知会の実施		
202~ 205	実務実習報告会	・実務実習報告会の実施		
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
<ul style="list-style-type: none"> ・美容技術理論1 ・美容実習1 		確認テスト 期末試験 課題・レポート	40.0% 30.0% 30.0%	

科目名	学科/学年	年度/時期	授業形態
サロン実務	美容学科(昼間課程) /1年	2026/前期	演習
単位数または時間数	必修・選択必修・自由選択		担当教員
2単位 (60時間)	必須		松谷 一紗
授業の概要			
<ul style="list-style-type: none"> ・県内の10サロンが毎週月曜に来校し、サロンの強味の技術を伝授する ・美容師の内容を体感することで資格の重要性を知る 			
授業終了時の到達目標			
<ul style="list-style-type: none"> ・毎回3コマの授業で完結し、美容師と基礎の大切さを理解する ・プロとして活躍するヒントを学習する 			
実務経験有無	実務経験内容		
有	美容師として8年間美容室に勤務 美容師の経験を生かし実務に沿った教育を行う		
時間外に必要な学修			
できるようになったことの振り返り			
回	テーマ	内容	
1~3	・美容師のリアルと今やるべきことを体感する	・ヘアセット実技練習 ・今からやるべきこと ・売れる美容師になるための技術と考え方トレーニング	
4~6	・シールエクステでお客様のなりたいに答える幅を広げよう	・シールエクステ ・エクステカット、アウト	
7~9	・ブリーチ=ダメージの常識を壊す ・なぜ痛むかを理解し技術を変える	・ブリーチの基礎的な知識 ・ブリーチでなぜ髪が痛むのか。痛まない方法は	
10~12	・ワンランク上のシャンプーヘッド スパ実践	・シャンプー ・ヘッドスパ	
13~15	・今日から実践アップスタイルの基礎知識	・アップスタイル	
16~18	・ブリーチの種類による明るくなる スピードとダメージの違いを検証	・カラー ・アイラッシュ	
19~21	・お客様に喜んでいただくための 色々な技術を知っておこう!	・オリジナルパーマ ・オリジナルカット	
22~24	・1日美容師体験 ・美容師の楽しさに触れよう	・ブロー ・スタイリング	
25~27	・ブリーチを使ったデザインカラー を学ぼう	・ハイライトなどのデザインカラーを学ぶ	
28~30	・美容師の醍醐味 カットに挑戦	・カット技術・基礎理論 ・ワンレングス・レイヤーカット	
教科書・教材		評価基準	評価率
・美容実習1 ・美容実習2		実習・実技評価 課題・レポート 出席率	40.0% 40.0% 20.0%
			その他

科目名	学科/学年	年度/時期	授業形態	
メイク	美容学科(昼間課程) / 1年	2026 / 前期	演習	
単位数または時間数	必修・選択必修・自由選択		担当教員	
2単位 (60時間)	必須		阿部 友美	
授業の概要				
・スキンケア、メイクアップの基礎知識と基本技術を学習する				
授業終了時の到達目標				
・お客様が求めるメイクアップ技術ができる ・ケサランパサランメイクアップ検定合格				
実務経験有無		実務経験内容		
有		美容部員として7年間デパートに勤務 美容部員の経験を生かし実務に沿った教育を行う		
時間外に必要な学修				
ケサランパサランメイクアップ検定に向けて実務内容の振り返りを行う				
回	テーマ	内容		
1	メイクアップ、メイクアップツールについて、メイクアップ概論	・メイクアップツールの名称、使用方法、お手入れ方法 ・顔のプロポーション、印象、目の錯覚効果		
2~4	スキンケア実習	・スキンケアの基本知識 ・スキンケア実技・スキンケア実技確認テスト		
5~8	ベースメイク実習 ポイントメイク実習	・ベースメイク実技・ポイントメイク実技 ・ベースメイク~ポイントメイク実技確認テスト		
9~14	ベーシックメイク実習	・ベーシックメイクトータルメイクアップ実技 ・ベーシックメイク確認テスト		
15~26	ケサランパサランメイクアップ検定対策	・ナチュラルメイク実技・キュートメイク実技 ・クールメイク実技		
27~28	前期期末実技試験確認テスト	・ケサランパサランメイクアップ検定確認テスト		
29~30	ケサランパサランメイクアップ検定	・授業内検定実施		
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
・配布プリント		期末試験 確認テスト 課題・レポート	40.0% 30.0% 30.0%	皮膚に直接触れるもの(アルコール等)については使用时乾燥かぶれ等注意

科目名	学科/学年	年度/時期	授業形態
ネイル	美容学科/1年	2026/通年	演習
単位数または時間数	必修・選択必修・自由選択		担当教員
2単位(60時間)	必須		岑永 朱理
授業の概要			
・ネイルについての基礎知識を学習する・ネイリスト技能検定3級技合格に向けた技術の習得			
授業終了時の到達目標			
・ネイルケアやアートに関する基本的な技術と知識を習得・ネイリスト技能検定3級合格			
実務経	実務経験内容		
有	ネイリストとして10年間ネイルサロンに勤務 実務に沿った教育を行う		
時間外に必要な学修			
ネイリスト技能検定3級合格に向けて筆記試験問題の復習			
回	テーマ	内容	
1～2	ネイル基礎理論	・教材の確認と使用方法の説明・検定試験について ・ネイルの歴史、ネイル技術体系、爪の構造と働き	
3～4	ネイル基礎理論	・ネイルのための皮膚科学 ・爪や皮膚の病気とトラブル・小テスト①	
5～6	ネイル基礎理論	・化粧品学、色彩理論・ネイルケアの基本手順	
7～8	ネイル基礎理論	・カットスタイル別ファイリング・プロフェッショナリズム ・ネイルカウンセリング・ネイルサロン環境・衛生基準と関連法規	
9～10	ネイルケアカラー実習	・ネイルケア実習(ファイリング・プッシャー・ニッパー)	
11	アクリルガッシュを使ったネイルアート	フラットアート(花)	
12～16	ネイルケアカラー実習	・ネイルカラー実習・フラットアート(3級検定課題アート:花) ・3級検定試験内容での実技対策	
17～18	確認テスト(実技)	・3級検定試験内容での実技確認テスト	
19～28	3級検定試験内容での実技対策	・試験要項の説明・検定対策	
29～30	確認テスト	・3級検定試験内容での確認テスト	
教科書・教材		評価基準	評価率
・JNAテクニカルシステムベーシック ・配付資料		確認テスト 課題・レポート 実習・実技評価	35.0% 35.0% 30.0%
			その他 皮膚に直接触れるもの (アルコール類)については使用時乾燥・かぶれ等 注意。キューティクルニッ パーの取り扱い注意

科目名	学科/学年	年度/時期	授業形態
着付け	美容学科(昼間課程) / 1年	2026 / 通年	演習
単位数または時間数	必修・選択必修・自由選択		担当教員
2単位 (60時間)	選択		田中 真由子
授業の概要			
<ul style="list-style-type: none"> ・着物文化を身近に感じ日本女性の感性、所作、礼儀作法を養う ・社会で即戦力になる技術を養う 			
授業終了時の到達目標			
<ul style="list-style-type: none"> ・山野流着装 初伝資格取得 ・山野流着装 中伝資格取得 			
実務経験有無		実務経験内容	
有		美容師として5年の実務経験 新しく国家資格となった美容着付師資格を保有し、その技術と知識を生かした教育を行う	
時間外に必要な学修			
着付け手順を理解するために、習った技術を内容に沿って予習しておく			
回	テーマ	内容	
1	下着と小物類	<ul style="list-style-type: none"> ・動機付け ・使用小物や着物についての説明および使い方 	
2	外出着の着付け 着物、着付けの知識	<ul style="list-style-type: none"> ・着物および着付けに関して約束事や知識の説明 ・基礎知識 ・自装着付け ・展示 	
3	ゆかたの着付け 細帯の帯結び	<ul style="list-style-type: none"> ・着物とゆかたの着付けの違い ・細帯の結び方 	
4~ 6	外出着の着付けと名古屋帯	<ul style="list-style-type: none"> ・自装着付け ・名古屋帯(お太鼓)の結び方 	
7	初伝資格取得試験について説明	<ul style="list-style-type: none"> ・準備、着付け、片付けの展示 ・確認テスト、資格取得について説明 	
8~ 12	初伝資格取得試験対策	<ul style="list-style-type: none"> ・着付けタイム20分 ・準備、片付け、査定時の作法 	
13	確認テスト	<ul style="list-style-type: none"> ・「外出着小紋と名古屋帯の一重太鼓」の着付けおよび着付けに必要な準備、片付け(鏡なし) 	
14	初伝資格取得試験対策	<ul style="list-style-type: none"> ・着付けタイム20分 ・準備、片付け、査定時の作法 	
15	初伝資格取得試験	<ul style="list-style-type: none"> ・「外出着小紋と名古屋帯の一重太鼓」の着付けおよび着付けに必要な準備、片付け(鏡なし) 	
16	着物、着付けの知識	<ul style="list-style-type: none"> ・着物の格、帯の格、小物の格 ・着物知識について 	
17~ 18	留袖着付けと帯結び	<ul style="list-style-type: none"> ・年代、体型に応じてえり合わせ 帯結び・相モデルにてミセスの第一礼装留袖着付けと袋帯の二重太鼓 	
19~ 24	中伝資格取得試験対策	<ul style="list-style-type: none"> ・時間内(20分)に着付けできるように実習 ・着付け上での作法習得 	
25~ 26	中伝資格取得試験対策	<ul style="list-style-type: none"> ・時間内にミセスの第一礼装 ・「留袖着付けと袋帯の二重太鼓」着付け、作法 	
27~ 28	確認テスト	<ul style="list-style-type: none"> ・「ミセスの第一礼装留袖着付けと袋帯の二重太鼓」を合モデルにて時間内(20分)着付け 	

回	テ ー マ	内 容		
29～ 30	中伝資格取得試験 1年間のまとめ	・「ミセスの第一礼装留袖着付けと袋帯の二重太鼓」を合モデルにて時間内(20分)着付け		
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
・山野流着装教室初伝教本		期末試験 確認テスト 実習・実技評価	40.0% 30.0% 30.0%	

科目名	学科/学年	年度/時期	授業形態	
ヘアアレンジ	美容学科(昼間課程) / 1年	2026 / 通年	演習	
単位数または時間数	必修・選択必修・自由選択		担当教員	
2単位 (60時間)	選択		新名 瞳	
授業の概要				
<ul style="list-style-type: none"> ヘアアレンジの基礎知識を学習する サロンワークに使える実践的な技術を学習する 				
授業終了時の到達目標				
<ul style="list-style-type: none"> ヘアアレンジの基礎知識、基礎技術の取得 和装と洋装のシーン別アレンジスタイルを制作できる 				
実務経験有無	実務経験内容			
有	ブライダルヘアメイクとしての13年の経験・美容師として5年の経験 1級着付け技能士			
時間外に必要な学修				
サロンワーク実務を理解するために、習った技術を内容に沿って予習しておく				
回	テーマ	内容		
1	使用道具の基礎知識 ヘアアレンジの基礎知識	<ul style="list-style-type: none"> 道具の名称と役割について 三つ編み、編み込み 		
2~ 3	ヘアアレンジの基礎知識	<ul style="list-style-type: none"> 三つ編み、四つ編み、ロープ編み、フィッシュボーン 表編み込み、裏編み込み 		
4~ 5	ドライヤー、ヘアアイロン、ホットカラーの使用方法	<ul style="list-style-type: none"> 熱器具の基本的使用方法の理解 		
6~ 8	面の出し方	<ul style="list-style-type: none"> 一束スタイルを制作する 		
9~ 13	洋装スタイル制作	<ul style="list-style-type: none"> 洋装に似合う色々なスタイルを制作する 		
14~ 15	技術テストと評価	<ul style="list-style-type: none"> 期末試験を実施する 評価と振り返りを行う 		
16	基礎技術の振り返り サロンスタイル	<ul style="list-style-type: none"> 編み込み、面出し等の基礎技術を再確認する サロンスタイルを学ぶ 		
17	サロンスタイル	<ul style="list-style-type: none"> サロンスタイルを学ぶ ビューティコーディネーター2年生コラボ練習 		
18	メンズメイク	<ul style="list-style-type: none"> メンズメイク (ビューティコーディネーター2年生コラボ) 		
19	人頭洋装ヘアアレンジ作成	<ul style="list-style-type: none"> 人頭それぞれに似合わせたヘアアレンジをする (ビューティコーディネーター2年生コラボ) 		
20~ 28	和装ヘアスタイル作成	<ul style="list-style-type: none"> 和装に似合うヘアアレンジを決め作成する 		
29~ 30	技術テストと評価	<ul style="list-style-type: none"> 期末試験を実施する 評価と振り返りを行う 		
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
<ul style="list-style-type: none"> 編み込み入門(新井唯夫) はじめてのセット&アップ(新井唯夫) 		確認テスト 期末試験 実習・実技	40.0% 40.0% 20.0%	

科目名	学科/学年	年度/時期	授業形態	
社会人基礎講座	美容学科(昼間課程) / 1年	2026 / 前期	講義	
単位数または時間数	必修・選択必修・自由選択		担当教員	
1単位 (30時間)	必須		猪塚 隆一	
授業の概要				
<ul style="list-style-type: none"> ・美容師としてだけでなく、いち社会人としての心構えと接客マナーを兼ね備えた人材となるため、基本的なマナーを学ぶ ・サービス接客検定3級を取得する 				
授業終了時の到達目標				
<ul style="list-style-type: none"> ・社会人としての心構えを持つ ・美容師としての感じのよい接客ができる ・サービス接客検定3級合格 				
実務経験有無	実務経験内容			
有	ホテルマンとして7年間県内ホテルに勤務 ホテルマンの経験を生かし実務に沿った教育を行う			
時間外に必要な学修				
・授業資料を参考に、次回の予習をしておく				
回	テーマ	内容		
1	サービス接客検定3級について	・サービス接客検定3級について		
2	サービススタッフの資質①	<ul style="list-style-type: none"> ・目指すのは感じのいいひと ・身だしなみの4要素 笑顔の効果 		
3	サービススタッフの資質②	<ul style="list-style-type: none"> ・指示や命令の受け方 ・基本的なあいさつ (お辞儀の仕方) 		
4	専門知識 確認テスト	・商業用語と経済用語の理解		
5	一般知識 確認テスト	<ul style="list-style-type: none"> ・日本の文化としきたり ・言葉の表現と業界用語 		
6	理論分野確認テスト 接客用語	<ul style="list-style-type: none"> ・理論分野確認テスト ・丁寧語、尊敬語、謙譲語 		
7~ 8	来客応対	・名刺交換の仕方 案内の仕方 お茶の出し方		
9	確認テスト 贈答のマナー	・贈答の種類とマナー		
10	確認テスト サービス接客検定対策①	・サービス接客検定解答のポイント		
11~ 12	サービス接客検定対策②	・サービス接客検定過去問題		
13	サービス接客検定対策③	・サービス接客検定過去問題		
14	サービス接客検定対策④	・サービス接客検定過去問題		
15	期末試験	・期末試験		
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
サービス接客検定公式テキスト		確認テスト 課題・レポート 期末試験	50.0% 30.0% 20.0%	

科目名	学科/学年	年度/時期	授業形態
実務実習	美容学科(昼間課程) / 1年	2026 / 後期	実習
単位数または時間数	必修・選択必修・自由選択		担当教員
1単位 (48時間)	必須		
授業の概要			
・美容業の基礎となる挨拶、接客マナーを職場を通して実践し学習する			
授業終了時の到達目標			
<ul style="list-style-type: none"> ・職場を知り、仕事を知り、働く人間を理解した上で自らの将来を展望する ・職業人として、「働く意味」「やりがい」「規律」「チームワーク」「マナー」を習得する 			
実務経験有無	実務経験内容		
時間外に必要な学修			
日誌を見ながらの振り返りをする			
回	テーマ	内容	
1～24	職場体験	・接客、清掃等様々なサロン内業務を通して職場を知る	
教科書・教材		評価基準	評価率
		実習・実技評価 出席率	60.0% 40.0%
			その他

科目名	学科/学年	年度/時期	授業形態	
パーソナルカラー	美容学科(昼間課程) / 1年	2026 / 通年	講義	
単位数または時間数	必修・選択必修・自由選択		担当教員	
1単位 (30時間)	必須		上杉 康代	
授業の概要				
<ul style="list-style-type: none"> ・美容業界で活用できる色彩知識を学習する 				
授業終了時の到達目標				
<ul style="list-style-type: none"> ・パーソナルカラーの基礎知識と色を見分けるポイントを習得 ・色彩技能パーソナルカラー検定モジュール1合格 				
実務経験有無		実務経験内容		
有		商品開発職として通信販売会社に6年勤務 その商品開発職で培った色彩知識を生かし検定合格を目指した教育を行う		
時間外に必要な学修				
<ul style="list-style-type: none"> ・授業内容を復習することに加え配色カード演習や日々、美容やファッションを中心に色彩に興味を持つ 				
回	テーマ	内容		
1	パーソナルカラー検定について色の属性	<ul style="list-style-type: none"> ・パーソナルカラーとは ・色の成り立ち、色の四属性 		
2~3	色のものさし	<ul style="list-style-type: none"> ・PCCSとは、PCCSの色相環 ・トーンとは・確認テスト 		
4	色を見るための条件	<ul style="list-style-type: none"> ・光・物体・目 ・確認テスト 		
5	前期期末試験 色彩心理	<ul style="list-style-type: none"> ・前期期末試験 ・色彩の心理効果 		
6~7	配色法	<ul style="list-style-type: none"> ・基本の配色法・基本の配色技法 		
8	フォーシーズン分類	<ul style="list-style-type: none"> ・フォーシーズン分類 ・確認テスト 		
9~11	パーソナルカラー診断	<ul style="list-style-type: none"> ・似合う色の効果 ・確認テスト 		
12~13	過去問答練	<ul style="list-style-type: none"> ・過去問答練 		
14	後期期末試験	<ul style="list-style-type: none"> ・後期期末試験、解説 		
15	過去問答練	<ul style="list-style-type: none"> ・過去問答練、検定直前対策 		
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
<ul style="list-style-type: none"> ・色彩技能パーソナルカラー検定公式テキストモジュール1 ・新配色カード199a 		期末試験 確認テスト 課題レポート提出	40.0% 30.0% 30.0%	

科目名	学科/学年	年度/時期	授業形態
トピスタイリスト	美容学科(昼間課程) /1年	2026/後期	演習
単位数または時間数	必修・選択必修・自由選択		担当教員
1単位 (30時間)	必須		熊野 竜也
授業の概要			
<ul style="list-style-type: none"> ・イメージどおりのスタイル構成、手順、テクニックを理解する ・外部コンテストに対応できる技術力を養う 			
授業終了時の到達目標			
<ul style="list-style-type: none"> ・学生技術大会(アップスタイル部門)出場レベルの技術を習得 ・パーティースタイル、成人式スタイルなどの営業スタイルの習得 ・外部コンテスト入選 			
実務経験有無	実務経験内容		
有	美容師歴26年、現在サロンチーフとして活躍中イギリスでカットやカラーの修業フランスでのサロン勤務、パリコレのバックステージ等の経験を生かした教育を行う		
時間外に必要な学修			
トピスタイリストに必要な技術を理解するために、習った技術を内容に沿って予習しておく			
回	テーマ	内容	
1~2	ロングアップの基礎技術を知る 基本スタイル①	<ul style="list-style-type: none"> ・ブラシの使い方、ゴムの結び方 ・一束結び・編み込み 	
3~4	基本スタイル②	<ul style="list-style-type: none"> ・タボの作り方 ・ピン留め ・逆毛の立て方 	
5~6	基本スタイル③	<ul style="list-style-type: none"> ・編み込みかけ渡し ・ワンロール 	
7~8	基本スタイル④	<ul style="list-style-type: none"> ・針金と球状の発泡スチロールを使った球状のヘアーアップ ・確認テスト 	
9~10	基本スタイル(応用)	<ul style="list-style-type: none"> ・全ての技術を使ってフルアップスタイル作り 	
11~12	基本スタイル(応用)	<ul style="list-style-type: none"> ・コテの使い方とアレンジ 	
13~14	基本スタイル(応用)	<ul style="list-style-type: none"> ・学生技術大会で作るデザインのアップスタイル作り 	
15	期末テスト	<ul style="list-style-type: none"> ・期末テスト 	
教科書・教材		評価基準	評価率
<ul style="list-style-type: none"> ・しんぴよう ・TOMOTOMO ・VIDAL SASSOON WAY ・過去のコンテスト作品集 		確認テスト 実習・実技評価率 期末試験	40.0% 30.0% 30.0%
			その他

科目名	学科/学年	年度/時期	授業形態
アイデザイナー	美容学科(昼間課程) / 1年	2026/後期	演習
単位数または時間数	必修・選択必修・自由選択		担当教員
1単位 (30時間)	必須		田中 真由子
授業の概要			
<ul style="list-style-type: none"> ・衛生に配慮してまつ毛エクステ装着技術を理解する ・アイデザイナーとしての接遇を学習する ・使用用具や商材の正しい使用方法や注意事項を理解する 			
授業終了時の到達目標			
<ul style="list-style-type: none"> ・まつ毛エクステを安全に装着できるまでの基礎知識を身に付けることができる ・まつ毛エクステを正確にマネキンに装着, リムービングすることができる ・道具と用具を安全に使用し安心感を与えられるように使用することができる ・ABEまつ毛エクステンション技術者認定試験合格 			
実務経験有無	実務経験内容		
有	美容師としての5年の実務経験 アイデザイナーとして得た知識と技術で実務に生かせる教育を行う		
時間外に必要な学修			
安心安全にまつ毛エクステンションを装着できるように危険な用具をしっかりと認識できるように復習する			
回	テーマ	内容	
1	導入 概論 まつ毛エクステとはなにか	<ul style="list-style-type: none"> ・まつ毛エクステンション概論 ・まつ毛エクステの市場や美容師の内容を確認する 	
2~ 3	まつ毛エクステンションの用具	<ul style="list-style-type: none"> ・道具・用具・材料 	
4~ 5	衛生管理	<ul style="list-style-type: none"> ・病原微生物 ・殺菌、消毒、滅菌、防腐、除菌 	
6	保健	<ul style="list-style-type: none"> ・眼に関する知識 ・皮膚に関する知識 ・まつ毛に関する知識 	
7	カウンセリング	<ul style="list-style-type: none"> ・カウンセリングに目的 ・注意と説明事項 ・カウンセリングの実際 	
8	筆記確認 復習確認テスト 理論の復習、ABEまつ毛エクステ筆記試験	<ul style="list-style-type: none"> ・概論からカウンセリングまでの復習 ・ABEまつ毛エクステ技術者認定筆記試験 	
9~ 11	ABEまつ毛エクステンション技術者認定試験対策	<ul style="list-style-type: none"> ・事前準備 ・テーピング、リムービング、装着 	
12	技術の復習	<ul style="list-style-type: none"> ・事前準備 ・テーピング、リムービング、装着 	
13	技術確認テスト	<ul style="list-style-type: none"> ・事前準備 ・テーピング、リムービング、装着 	
14	ABEまつ毛エクステンション技術者認定試験対策	<ul style="list-style-type: none"> ・事前準備 ・テーピング、リムービング、装着 	
15	ABEまつ毛エクステンション技術者認定試験 (実技)	ABEまつ毛エクステンション技術者認定試験 (実技)	
教科書・教材		評価基準	評価率
<ul style="list-style-type: none"> ・ ABETextbook ・ まつ毛エクステンション 		実習・実技評価 確認テスト 課題レポート	40.0% 30.0% 30.0%
その他			

2026年度授業概要

専門学校穴吹ビューティカレッジ
美容学科2年

※授業は1回90分とする

科目名	学科/学年	年度/時期	授業形態
関係法規・制度	美容学科(昼間課程) / 2年	2026 / 通年	講義
単位数または時間数	必修・選択必修・自由選択		担当教員
1単位 (30時間)	必須		西山 幸宏
授業の概要			
<ul style="list-style-type: none"> ・社会における法の役割、法と国家の関係、法の種類及び衛生法規について学習する ・国と地方の行政の関係、衛生行政及び保健所について学習する ・美容師法や美容師として業を行う際に関係のある代表的な法律について学習する ・国家試験の課題に取り組み、美容師に求められる法・制度の知識を身につける 			
授業終了時の到達目標			
<ul style="list-style-type: none"> ・美容師国家試験合格 			
実務経験有無		実務経験内容	
有		穴吹ビューティカレッジ講師5年、高等学校教諭4年、穴吹ビジネスカレッジ講師3年 これまでの経験を生かし実務に沿った教育を行う	
時間外に必要な学修			
国家試験に必要な知識を理解するために、習った学習内容に沿って予習しておく			
回	テーマ	内容	
1	法制度の概要	<ul style="list-style-type: none"> ・社会生活における法の役割・法の形式・衛生法規の概要 ・理容師法・美容師法と附属法令・確認テスト 	
2	衛生行政の概要	<ul style="list-style-type: none"> ・衛生行政の意義と歴史 ・衛生行政の分類と生活衛生行政の内容 ・衛生行政を担う行政機関・確認テスト 	
3	美容師法	<ul style="list-style-type: none"> ・目的 ・用語の定義 ・人(美容師)に関する規定<前半>・確認テスト 	
4	美容師法	<ul style="list-style-type: none"> ・人(美容師)に関する規定<後半> ・確認テスト 	
5	美容師法	<ul style="list-style-type: none"> ・施設(美容所)に関する規定 ・立入検査と環境衛生監視員 ・違反者に対する行政処分 ・罰則 ・確認テスト 	
6	関連法規	<ul style="list-style-type: none"> ・美容業の運営・衛生・消費者保護に関する法律 ・確認テスト 	
7	前期期末試験	<ul style="list-style-type: none"> ・前期期末試験 ・期末試験解説 	
8~ 15	国家試験対策	<ul style="list-style-type: none"> ・学科対策問題の試験と解答、解説 ・確認テスト 	
教科書・教材		評価基準	評価率
<ul style="list-style-type: none"> ・関係法規・制度 ・国家試験学科対策1100問 ・国家試験過去問題 		期末試験 確認テスト 課題・レポート	40.0% 30.0% 30.0%
			その他

科目名	学科/学年	年度/時期	授業形態	
衛生管理	美容学科(昼間課程) / 2年	2026 / 通年	講義	
単位数または時間数	必修・選択必修・自由選択		担当教員	
2単位 (50時間)	必須		松本 正義	
授業の概要				
<ul style="list-style-type: none"> ・美容師として必要な感染症に関する正しい知識を学習する ・各種消毒法、消毒薬の調整方法など美容業務で大切な衛生管理技術を学習する ・国家試験対策として、美容師に求められる知識を学習する 				
授業終了時の到達目標				
<ul style="list-style-type: none"> ・美容師国家試験合格 				
実務経験有無	実務経験内容			
有	看護師、医療MSW、臨床工学技士、介護支援専門員、救急救命士など			
時間外に必要な学修				
前回授業の確認テストを準備し、次回の内容に沿った予習を行う				
回	テーマ	内容		
1	感染症の各論 確認テスト7回 (P91~136) 説明	<ul style="list-style-type: none"> ・主な感染症 ・皮膚の腫瘍 		
2	感染症の各論 確認テスト7回 (P91~136) 説明	<ul style="list-style-type: none"> ・主な感染症 ・具体的な対策の例 		
3	消毒法総論 確認テスト8回 (P146~233) 説明	<ul style="list-style-type: none"> ・消毒とは ・消毒の意義 		
4	消毒法総論 確認テスト8回 (P146~233) 説明	<ul style="list-style-type: none"> ・理容・美容の業務と消毒の関係 		
5	消毒法総論 確認テスト9回 (P151~174) 説明	<ul style="list-style-type: none"> ・消毒法と適用上の注意 		
6	消毒法各論 確認テスト9回 (P151~174) 説明	<ul style="list-style-type: none"> ・理学的消毒法(殺菌法) 		
7	消毒法各論 前期期末試験要点1	<ul style="list-style-type: none"> ・化学的消毒法(殺菌法) 		
8	消毒法各論 消毒法実習 前期期末試験要点2	<ul style="list-style-type: none"> ・すぐれた消毒法とその実施上の注意 ・消毒法の概要・器具の使い方 		
9	消毒法実習4 前期期末試験要点3	<ul style="list-style-type: none"> ・消毒薬と希釈液の濃度・消毒薬希釈法・理容所、美容所の消毒の実際 ・理容所、美容所の清潔法の実際 		
10	前期復習 前期期末試験	<ul style="list-style-type: none"> ・前期期末試験対策(復習) ・前期期末試験 		
11~ 21	卒業試験対策 国家試験対策	<ul style="list-style-type: none"> ・1100問の解答、解説 ・ワークブックの解答、解説 		
22~ 25	国家試験対策	<ul style="list-style-type: none"> ・過去問題の試験及び解答、解説 		
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
<ul style="list-style-type: none"> ・衛生管理 ・国家試験学科対策1100問 ・国家試験過去問題 ・ワークブック 		期末試験 確認テスト 課題・レポート	40.0% 30.0% 30.0%	

科目名	学科/学年	年度/時期	授業形態
保健	美容学科(昼間課程) / 2年	2026 / 通年	講義
単位数または時間数	必修・選択必修・自由選択		担当教員
2単位 (50時間)	必須		松本 正義
授業の概要			
<ul style="list-style-type: none"> ・美容師と健康、公衆衛生との関係を理解する ・美容師に求められる人体の構造と機能を理解する 			
授業終了時の到達目標			
<ul style="list-style-type: none"> ・保健を学ぶ意味がわかる ・人体の構造と機能が、系統的に理解できる ・美容師国家試験合格レベルの知識習得 			
実務経験有無	実務経験内容		
有	看護師、臨床工学技士として臨床経験を約25年従事 これまでの経験を生かし実務に沿った教育を行う		
時間外に必要な学修			
授業内容及び確認テスト問題とワークブック問題を振り返る (不明点の箇所はテキストを熟読し理解を深める)			
回	テーマ	内容	
1	皮膚と皮膚付属器官の生理機能-1 確認テスト前2-1	・対外保護作用 ・体温調節作用 ・知覚作用と皮膚反射作用	
2	皮膚と皮膚付属器官の生理機能-2 確認テスト前2-2	・分泌排泄作用 ・呼吸作用 ・吸収作用 ・貯蔵作用	
3	皮膚と皮膚付属器官の生理機能-3 確認テスト前2-3	・免疫、解毒、排除作用 ・再生作用 ・毛のはたらき ・爪のはたらき	
4	皮膚と皮膚付属器官の保健-1 確認テスト前2-4	・皮膚と全身状態 ・皮膚と精神 ・皮膚と栄養 ・皮膚と嗜好品	
5	皮膚と皮膚付属器官の保健-2 確認テスト前2-5	・皮膚と体内病変 ・皮膚の水分と脂の状態 ・皮膚付属器官とホルモン ・皮膚の保護と手入れ	
6	皮膚と皮膚付属器官の保健-3 確認テスト前2-6	・毛の保護と手入れ ・爪の保護と手入れ ・子どもおしゃべりによる皮膚トラブル	
7	皮膚と皮膚付属器官の疾患-1 確認テスト前2-7	・皮膚の異常と病態 ・湿疹 ・皮膚炎 ・蕁麻疹 ・薬疹 ・口唇の疾患 ・温熱 ・寒冷による皮膚障害 など	
8	皮膚と皮膚付属器官の疾患-2 確認テスト前2-8	・色素異常による皮膚疾患 ・血管腫(アカアザ) ・脂腺母斑 ・下肢静脈瘤 ・分泌異常による皮膚疾患 など	
9	皮膚と皮膚付属器官の疾患-3 確認テスト前2-9	・ウイルスによる皮膚疾患 ・真菌による皮膚疾患 ・衛生害虫による皮膚疾患 ・感染症の皮膚疾患の予防 など	
10	前期期末試験	・前期期末試験 ・前期学習項目の復習とポイント整理	
11	200問説明(25問×8回) 200問解説(501~525)	・人体各部の名所 ・頭頸部の体表解剖学 ・筋の種類と特徴	
12	確認テスト200問問題(501~525) 200問解説(526~550)	・神経系 ・感覚器系 ・血液と免疫系 ・血液及び免疫及び心臓のあらまし	
13	確認テスト200問問題(526~550) 200問解説(551~575)	・アレルギー ・血液循環のしくみ ・リンパ管系のしくみ ・呼吸器系 ・消化器系	
14	確認テスト200問問題(550~575) 200問解説(576~600)	・消化管のしくみ ・皮膚の構造	

回	テ ー マ	内 容		
15	確認テスト200問問題(576~600) 200問解説(601~625)	・皮膚の表面・断面、表皮・表皮と真皮の堺 ・皮下組織と皮下脂肪・皮膚の部位差		
16	確認テスト200問問題(601~625) 200問解説(626~650)	・脂腺、汗腺、爪、皮膚の血管・皮膚のリンパ管 ・皮膚の神経、対外保護作用		
17	確認テスト200問問題(626~650) 200問解説(651~675)	・皮膚と皮膚付属器官の保護・皮膚と皮膚付属器官の疾患		
18	確認テスト200問問題(651~675) 200問解説(676~700)	・皮膚と皮膚付属器官の保護・皮膚と皮膚付属器官の疾患		
19	確認テスト200問問題(676~700) 200問プレテスト(500~700)	・人体の構造と機能・皮膚科化学		
20	学科対策ワークブック前半 問題1~67	・ワークブック問題の解答、解説(レベルアップ)		
21	学科対策ワークブック後半 問題68~135	・ワークブック問題の解答、解説(レベルアップ)		
22	美容師国家試験対策	・国家試験過去問第41~43回		
23	美容師国家試験対策	・国家試験過去問第44~46回		
24	美容師国家試験対策	・国家試験過去問第47~49回		
25	美容師国家試験対策	・国家試験過去問第50~52回		
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
・テキスト「保健」 ・確認テスト(授業後CRにて配布・採点) ・200問問題(授業時紹介、2年次配布) ・workbook(授業時紹介、2年次配布)		期末試験 確認テスト 課題・レポート	40.0% 30.0% 30.0%	

科目名	学科/学年	年度/時期	授業形態	
化粧品化学	美容学科(昼間課程) / 2年	2026 / 通年	講義	
単位数または時間数	必修・選択必修・自由選択		担当教員	
1単位 (30時間)	必須		山内 康熙	
授業の概要				
<ul style="list-style-type: none"> ・美容師の業務を行う上での必要な化粧品化学の基礎知識について学習する ・化粧品化学が美容技術における基盤となることを理解する 				
授業終了時の到達目標				
<ul style="list-style-type: none"> ・美容の業務に必要な化粧品化学の基礎知識の習得 ・美容師国家試験合格 				
実務経験有無		実務経験内容		
有		県立高校の理科教員で38年間、穴吹学園高校1年勤務		
時間外に必要な学修				
国家試験に必要な知識を理解するために、習った学習内容に沿って予習しておく				
回	テーマ	内容		
1	メイクアップ製品	<ul style="list-style-type: none"> ・ベースメイクアップ化粧品 ・ポイントメイクアップ化粧品 ・アイメイクアップ製品 		
2	メイクアップ製品	<ul style="list-style-type: none"> ・まつ毛ケア製品 ・ネイルメイクアップ製品 ・ネイルケア製品 		
3	ヘアケア、ヘアメイクアップ及びスキャルプケア製品	<ul style="list-style-type: none"> ・ヘアクレンジング用化粧品 ・ヘアコンディショニング用化粧品 		
4	ヘアケア、ヘアメイクアップ及びスキャルプケア製品	<ul style="list-style-type: none"> ・ヘアスタイリング料 ・パーマ剤 		
5	ヘアケア、ヘアメイクアップ及びスキャルプケア製品	<ul style="list-style-type: none"> ・ヘアカラー製品 ・スキャルプケア製品 		
6	化粧品化学のまとめ	<ul style="list-style-type: none"> ・前期のまとめ ・前期期末試験対策問題 		
7	前期復習 前期期末試験	<ul style="list-style-type: none"> ・前期期末試験対策(復習) ・前期期末試験 		
8~ 13	卒業試験対策 国家試験対策	<ul style="list-style-type: none"> ・1100問の解答、解説 ・ワークブックの解答、解説 		
14~ 15	国家試験対策	<ul style="list-style-type: none"> ・過去問題の試験及び解答、解説 		
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
<ul style="list-style-type: none"> ・化粧品化学 ・国家試験学科対策1100問 ・国家試験過去問題 ・ワークブック 		期末試験 確認テスト 課題・レポート	40.0% 30.0% 30.0%	

科目名	学科/学年	年度/時期	授業形態	
文化論	美容学科(昼間課程) / 2年	2026 / 通年	講義	
単位数または時間数	必修・選択必修・自由選択		担当教員	
1単位 (30時間)	必須		岡 昌代	
授業の概要				
<ul style="list-style-type: none"> ・美容業の歴史を学習する ・ファッション文化史(各時代の髪型、化粧、服装)について理解する 				
授業終了時の到達目標				
<ul style="list-style-type: none"> ・ファッション文化史を学び、知識の幅を広げ、専門分野に生かすことができる ・美容師国家試験合格 				
実務経験有無	実務経験内容			
有	公立中学校(美術)36年間 穴吹学園高等学校(美術)2年勤務			
時間外に必要な学修				
前回授業の確認テストを準備し、次回の内容に沿った予習を行う				
回	テーマ	内容		
1	ファッション文化史 西洋編 現代 I	<ul style="list-style-type: none"> ・古代エジプト・古代ギリシャ・ローマ ・古代ゲルマン ・中世ヨーロッパ 		
2	ファッション文化史 西洋編	<ul style="list-style-type: none"> ・近世 I、II、III ・近代 I、II ・現代 I、II、III ・現代 IV、V、VI、VII 		
3	確認テスト 礼装の種類	<ul style="list-style-type: none"> ・和装の礼装 		
4	礼装の種類	<ul style="list-style-type: none"> ・和装の礼装 ・洋装の礼装 		
5	礼装の種類 確認テスト	<ul style="list-style-type: none"> ・確認テスト ・解答解説 		
6	ファッション文化史年表	<ul style="list-style-type: none"> ・文化論(美容の歴史)年表 		
7	前期期末試験	<ul style="list-style-type: none"> ・前期期末試験 ・試験後の解答解説 		
8~ 13	国家試験対策	<ul style="list-style-type: none"> ・卒業試験対策(1100問) 		
14~ 15	国家試験対策	<ul style="list-style-type: none"> ・ワークブック演習 ・対策問題実施 		
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
<ul style="list-style-type: none"> ・美容文化論 ・1100問題 ・ワークブック ・対策問題集 		期末試験 確認テスト 課題・レポート	40.0% 30.0% 30.0%	

科目名	学科/学年	年度/時期	授業形態
運営管理	美容学科(昼間課程) / 2年	2026 / 通年	講義
単位数または時間数	必修・選択必修・自由選択		担当教員
1単位 (30時間)	必須		西山 幸宏
授業の概要			
<ul style="list-style-type: none"> ・社会における法の役割、法と国家の関係、法の種類及び衛生法規について学習する ・国と地方の行政の関係、衛生行政及び保健所について学習する ・美容師法や美容師として業を行う際に関係のある代表的な法律について学習する ・国家試験の課題に取り組み、美容師に求められる法・制度の知識を身につける 			
授業終了時の到達目標			
<ul style="list-style-type: none"> ・美容師国家試験合格 			
実務経験有無		実務経験内容	
有		穴吹ビューティカレッジ講師4年、高等学校教諭4年、穴吹ビジネスカレッジ講師3年 これまでの経験を生かし実務に沿った教育を行う	
時間外に必要な学修			
国家試験に必要な知識を理解するために、習った学習内容に沿って予習しておく			
回	テーマ	内容	
1	経営者の視点	<ul style="list-style-type: none"> ・経営とは ・経営者とは ・確認テスト 	
2	経営者の視点	<ul style="list-style-type: none"> ・理容業・美容業の経営について ・資金の管理 ・確認テスト 	
3	人という資源 従業員としての視点	<ul style="list-style-type: none"> ・目的 ・用語の定義 ・人(美容師)に関する規定<前半> 	
4	人という資源 従業員としての視点	<ul style="list-style-type: none"> ・人(美容師)に関する規定<後半> 	
5	人という資源 従業員としての視点	<ul style="list-style-type: none"> ・施設(美容所)に関する規定 ・立入検査と環境衛生監視員 ・違反者に対する行政処分 ・罰則 	
6	人という資源 従業員としての視点	<ul style="list-style-type: none"> ・美容業の運営・衛生・消費者保護に関する法律 	
7	前期期末試験	<ul style="list-style-type: none"> ・前期期末試験 ・期末試験解説 	
8~15	国家試験対策	<ul style="list-style-type: none"> ・学科対策問題の試験と解答、解説 ・確認テスト 	
教科書・教材		評価基準	評価率
<ul style="list-style-type: none"> ・運営管理 ・国家試験学科対策1100問 ・国家試験過去問題 		期末試験 確認テスト 課題・レポート	40.0% 30.0% 30.0%
			その他

科目名	学科/学年	年度/時期	授業形態
美容技術理論	美容学科(昼間課程) / 2年	2026 / 通年	講義
単位数または時間数	必修・選択必修・自由選択		担当教員
3単位 (90時間)	必須		三谷 祐佳里
授業の概要			
<ul style="list-style-type: none"> ・美容師として必要な基礎知識を身につける ・美容師国家試験合格を目指し、学習内容を反復演習する ・過去問題などにより応用力を身につける 			
授業終了時の到達目標			
<ul style="list-style-type: none"> ・美容師国家試験合格 			
実務経験有無	実務経験内容		
有	美容師として14年間美容室に勤務 美容師の経験を生かし実務に沿った教育を行う		
時間外に必要な学修			
前回授業の確認テストを準備し、次回の内容に沿った予習を行う			
回	テーマ	内容	
1	エステティック	<ul style="list-style-type: none"> ・エステティック概論 ・皮膚の生理と構造 	
2	エステティック	<ul style="list-style-type: none"> ・カウンセリング ・美容におけるマッサージ理論 ・フェイシャルケア技術 	
3	エステティック	<ul style="list-style-type: none"> ・フェイシャルパック ・ボディケア技術 ・ボディマッサージ 	
4	確認テスト ネイル技術	<ul style="list-style-type: none"> ・エステティック確認テスト ・ネイル技術の種類 	
5	ネイル技術	<ul style="list-style-type: none"> ・爪の構造と機能 ・爪のカット形状 	
6	ネイル技術	<ul style="list-style-type: none"> ・ネイル技術と公衆衛生 ・ネイルケア・アーティフィシャルネイル 	
7	確認テスト メイクアップ	<ul style="list-style-type: none"> ・ネイル技術確認テスト ・メイクアップの道具 ・スキンケア 	
8	メイクアップ	<ul style="list-style-type: none"> ・ベースメイクアップ ・アイメイクアップ ・アイブロウメイクアップ ・リップメイクアップ 	
9	メイクアップ	<ul style="list-style-type: none"> ・ブライダルメイクアップ ・まつ毛エクステンション 	
10	確認テスト 日本髪	<ul style="list-style-type: none"> ・メイクアップ確認テスト ・日本髪の各部の名称 ・日本髪の種類と特徴 	
11	日本髪	<ul style="list-style-type: none"> ・日本髪と調和 ・日本髪の結髪道具 	
12	確認テスト 着付けの理論と技術	<ul style="list-style-type: none"> ・日本髪確認テスト ・礼装 ・着物と季節 	
13	着付けの理論と技術	<ul style="list-style-type: none"> ・着物のいろいろ ・帯 ・小物 ・着物各部の名称 	
14	着付けの理論と技術	<ul style="list-style-type: none"> ・着物のたたみ方 留袖着付け ・振袖着付け ・男子礼装着付け ・着付けの理論と技術 	

回	テ ー マ	内 容		
15	前期期末試験	・ 前期期末試験		
16～ 25	卒業試験対策	・ 1100問の解答、解説 ・ ワークブックの解答、解説		
26～ 45	国家試験対策	・ 過去問題の試験及び解答、解説		
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
<ul style="list-style-type: none"> ・ 美容技術理論1 ・ 美容技術理論2 ・ 国家試験学科対策1100問 ・ 国家試験過去問題 ・ ワークブック 		確認テスト 期末試験 課題・レポート	40.0% 40.0% 20.0%	

科目名	学科/学年	年度/時期	授業形態
美容実習	美容学科(昼間課程) / 2年	2026 / 通年	演習
単位数または時間数	必修・選択必修・自由選択		担当教員
16単位 (490時間)	必須		三谷 祐佳里
授業の概要			
<ul style="list-style-type: none"> ・美容師国家試験第一課題(カッティング)の技術及び理論を習得する ・美容師国家試験第二課題(ワインディング、オールウェーブ)の技術及び理論を習得する ・美容師国家試験(衛生試験)を理解する 			
授業終了時の到達目標			
<ul style="list-style-type: none"> ・美容師国家試験合格 ・外部コンテスト上位入賞 			
実務経験有無	実務経験内容		
有	美容師として14年間美容室に勤務 美容師の経験を生かし実務に沿った教育を行う		
時間外に必要な学修			
国家試験課題を理解するために、習った技術を内容に沿って予習、復習しておく			
回	テーマ	内容	
1~ 2	カッティング	・デザイン巻き用ウィッグのカッティング	
3~ 6	就活Egg(大阪)	<ul style="list-style-type: none"> ・就職活動 ・Eggフォトコレクション表彰式 	
7	カッティング	・デザイン巻き用ウィッグのカッティング	
8~ 26	美容師国家試験第二課題	<ul style="list-style-type: none"> ・オールウェーブセッティング時間短縮 ・ワインディング(デザイン巻き)の技術を理解する 	
27~ 28	実務実習周知会	・実務実習周知会の実施	
29~ 30	実務実習報告会	・実務実習報告会の実施	
31~ 60	美容師国家試験第一課題 美容師国家試験第二課題	<ul style="list-style-type: none"> ・カッティング(レイヤーカット)の技術を理解する ・ワインディング、オールウェーブ技術を仕上げる 	
61~ 90	美容師国家試験第一課題 美容師国家試験第二課題	<ul style="list-style-type: none"> ・美容師国家試験課題全ての技術を確認 ・タイム短縮 	
91	確認テスト	・ワインディング(デザイン巻き)確認テスト	
92~ 93	美容師国家試験第一課題 美容師国家試験第二課題	<ul style="list-style-type: none"> ・美容師国家試験課題全ての技術を確認 ・タイム短縮 	
94	確認テスト	・カッティング(レイヤーカット)確認テスト	
95	美容師国家試験第一課題 美容師国家試験第二課題	<ul style="list-style-type: none"> ・美容師国家試験課題全ての技術を確認 ・タイム短縮 	
96	確認テスト	・オールウェーブセッティング確認テスト	
97~ 106	穴吹コンテスト対策	・穴吹コンテスト上位入賞に向けて全ての技術を確認	

回	テ ー マ	内 容		
107～ 109	前期実技試験(穴吹コンテスト)	・美容師国家試験課題(3課題)全ての技術で実技試験を行う		
110～ 115	穴吹コンテスト対策	・穴吹コンテスト上位入賞に向けて全ての技術を確認		
116～ 118	前期実技試験(穴吹コンテスト)	・美容師国家試験課題(3課題)全ての技術で実技試験を行う		
119～ 120	穴吹コンテスト振り返り	・(前期)穴吹コンテストフィードバック		
121～ 122	サロンワーク実習に向けて 美容師国家試験課題	・シャンプー、ブロー、ヘッドスパのモデル施術 ・美容師国家試験課題全ての技術を確認		
123～ 126	特別授業	・ワインディング1000本巻き		
127～ 150	サロンワーク実習に向けて 美容師国家試験課題	・シャンプー、ブロー、ヘッドスパのモデル施術 ・美容師国家試験課題全ての技術を確認		
151～ 176	卒業試験対策	・美容師国家試験課題技術の確認 ・タイム短縮 ・衛生上の取り扱いの順守事項		
177～ 180	卒業試験	・美容師国家試験課題(2課題)で実技試験を行う		
181～ 243	国家試験対策	・美容師国家試験課題技術の確認 ・衛生上の取り扱いの順守事項		
244～ 245	穴吹コンテスト振り返り	・(後期)穴吹コンテストフィードバック		
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
・美容技術理論1 ・美容実習1 ・技術の解説及び図解		期末試験 確認テスト 実習・実技評価	40.0% 30.0% 30.0%	・シザーズ取扱注 意

科目名	学科/学年	年度/時期	授業形態	
サロン実務	美容学科(昼間課程) / 2年	2026 / 通年	演習	
単位数または時間数	必修・選択必修・自由選択		担当教員	
1単位 (30時間)	必須		三谷 祐佳里	
授業の概要				
<ul style="list-style-type: none"> ・サロンワークに必要な基礎技術や接客マナーを学習する ・接客業の立ち振る舞いを理解する 				
授業終了時の到達目標				
<ul style="list-style-type: none"> ・シャンプーブロー等のサロンワーク技術を習得 				
実務経験有無		実務経験内容		
有		美容師として14年間美容室に勤務 美容師の経験を生かし実務に沿った教育を行う		
時間外に必要な学修				
サロンワークに必要な技術を理解する為に、習った技術を内容に沿って予習しておく				
回	テーマ	内容		
1	ヘッドキュア	・ヘッドキュア特別授業開始に向けた事前学習(eラーニング)		
2~ 3	ヘッドキュア	・オリエンテーション ・メソッド ・マッサージポイント ・プロセス		
4~ 5	ヘッドキュア	・プロセス		
6~ 7	サロンワークに向けて	・サイドシャンプー ・バックシャンプー ・ヘッドキュア ・マッサージ		
8~ 15	サロンワーク	・お客様に対しサロンワーク施術を行う		
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
・美容実習1		実習・実技評価 出席率 課題・レポート	40.0% 30.0% 30.0%	

科目名	学科/学年	年度/時期	授業形態	
実務実習	美容学科(昼間課程) / 2年	2026 / 前期	実習	
単位数または時間数	必修・選択必修・自由選択		担当教員	
2単位 (48時間)	必須			
授業の概要				
・美容業の基礎となる挨拶、接客マナーを職場を通して実践し学習する				
授業終了時の到達目標				
<ul style="list-style-type: none"> ・職場を知り、仕事を知り、働く人間を理解した上で自らの将来を展望する ・職業人として、「働く意味」「やりがい」「規律」「チームワーク」「マナー」を習得する 				
実務経験有無	実務経験内容			
時間外に必要な学修				
日誌を記録しながら、振り返りをする				
回	テーマ	内容		
1～ 24	職場体験	・接客、清掃等様々なサロン内業務を通して職場を知る		
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
		実習・実技評価 出席率	60.0% 40.0%	

科目名	学科/学年	年度/時期	授業形態
トップスタイリスト	美容学科(昼間課程) / 2年	2026 / 前期	演習
単位数または時間数	必修・選択必修・自由選択		担当教員
2単位 (30時間)	必須		熊野 竜也
授業の概要			
<ul style="list-style-type: none"> ・イメージどおりのスタイル構成、手順、テクニックを理解する ・外部コンテストに対応できる技術力を養う 			
授業終了時の到達目標			
<ul style="list-style-type: none"> ・学生技術大会(アップスタイル部門)出場レベルの技術を習得 ・パーティースタイル、成人式スタイルなどの営業スタイルの習得 ・外部コンテスト入選 			
実務経験有無	実務経験内容		
有	美容師歴26年、現在サロンチーフとして活躍中イギリスでカットやカラーの修業 フランスでのサロン勤務、パリコレのバックステージ等の経験を生かした教育を行う		
時間外に必要な学修			
トップスタイリストに必要な技術を理解するために、習った技術を内容に沿って予習しておく			
回	テーマ	内容	
1	学生技術大会予選準備 フォトコンテストのカットの練習	・ベーシックカットの練習	
2	学生技術大会予選準備 フォトコンテストのカットの練習	・ベーシックカットの練習	
3	学生技術大会予選準備 フォトコンテストのカットの練習	・ベーシックカットの練習	
4	学生技術大会予選 フォトコンテストのカットの練習確認テスト	・ベーシックカットの練習	
5	学生技術大会予選 フォトコンテストのカットの練習	・デザイン考案・展開図作成	
6	学生技術大会予選 フォトコンテストのカットの練習	・デザイン考案・展開図作成	
7	学生技術大会予選 フォトコンテストのカットの練習確認テスト	<ul style="list-style-type: none"> ・テーマに沿ったオリジナル作品制作 ・確認テスト 	
8	フォトコンテストに向けた準備	<ul style="list-style-type: none"> ・デザイン考案 ・配色を考える ・展開図作成 	
9	フォトコンテストに向けた準備	<ul style="list-style-type: none"> ・デザイン考案 ・配色を考える ・展開図作成 	
10	フォトコンテスト作品制作	<ul style="list-style-type: none"> ・デザイン考案 ・配色を考える ・展開図作成 ・作品制作 	
11	フォトコンテスト作品制作	<ul style="list-style-type: none"> ・デザイン考案 ・配色を考える ・展開図作成 ・作品制作 	
12	フォトコンテスト作品制作	<ul style="list-style-type: none"> ・デザイン考案 ・配色を考える ・展開図作成 ・作品制作 	
13	フォトコンテスト作品制作	<ul style="list-style-type: none"> ・作品制作 	
14	フォトコンテスト作品制作 フォトコンテスト作品撮影	<ul style="list-style-type: none"> ・作品制作 ・作品撮影 	

回	テ ー マ	内 容		
15	期末テスト	<ul style="list-style-type: none"> ・ テーマに沿った作品制作 ・ 期末テスト 		
	教科書・教材	評価基準	評価率	その他
	<ul style="list-style-type: none"> ・ しんびよう ・ TOMOTOMO ・ VIDAL SASSOON WAY ・ 過去のコンテスト作品集 	確認テスト 実習・実技評価 期末試験	40.0% 30.0% 30.0%	

科目名	学科/学年	年度/時期	授業形態
ヘア・メイク	美容学科(昼間課程) / 2年	2026 / 通年	演習
単位数または時間数	必修・選択必修・自由選択		担当教員
3単位 (90時間)	選択		熊野 竜也
授業の概要			
<ul style="list-style-type: none"> ・イメージどおりのスタイル構成、手順、テクニックを理解する ・外部コンテストに対応できる技術力を養う 			
授業終了時の到達目標			
<ul style="list-style-type: none"> ・ミルボンフォトイベント入賞 ・NEXT GENERATION入賞 ・外部コンテスト入選 			
実務経験有無	実務経験内容		
有	美容師歴26年、現在サロンチーフとして活躍中 フランスでのサロン勤務、パリコレのバックステージ等の経験を生かした教育を行う		
時間外に必要な学修			
ヘア・メイクに必要な技術を理解するために、習った技術を内容に沿って予習しておく			
回	テーマ	内容	
1	オリジナル作品作成(1年次復習)	・1年次フォト作成復習	
2~3	ミルボンフォトイベント作品準備	・デザイン考案	
4~5	ミルボンフォトイベント作品準備	<ul style="list-style-type: none"> ・デザイン考案 ・撮影準備物確認 	
6~7	ミルボンフォトイベント作品作成	<ul style="list-style-type: none"> ・作品作成 ・作品撮影 	
8~9	作品作成準備	<ul style="list-style-type: none"> ・デザイン考案(テーマ キュート) ・撮影準備物確認 	
10~11	作品作成撮影	<ul style="list-style-type: none"> ・作品作成 ・作品撮影 	
12~13	作品作成準備	・デザイン考案(テーマ クール)	
14~15	作品作成準備	<ul style="list-style-type: none"> ・デザイン考案 ・撮影準備物確認 	
16~17	作品作成撮影	<ul style="list-style-type: none"> ・作品作成 ・確認テスト 	
18~19	NEXT GENERATION作品準備	・デザイン考案	
20~21	NEXT GENERATION作品準備	・デザイン考案	
22~23	NEXT GENERATION作品準備	<ul style="list-style-type: none"> ・デザイン考案 ・撮影準備物確認 	
24~25	NEXT GENERATION作品作成	<ul style="list-style-type: none"> ・作品作成 ・作品撮影 	
26~27	作品作成準備	・デザイン考案(テーマ 和風)	

回	テ ー マ	内 容		
28～ 29	作品作成準備	<ul style="list-style-type: none"> ・デザイン考案 ・撮影準備物確認 		
30～ 31	作品作成撮影	<ul style="list-style-type: none"> ・作品作成 ・作品撮影 		
32～ 33	作品作成準備	<ul style="list-style-type: none"> ・デザイン考案(テーマ ゴシック) 		
34～ 35	作品作成準備	<ul style="list-style-type: none"> ・デザイン考案 ・撮影準備物確認 		
36～ 37	作品作成撮影	<ul style="list-style-type: none"> ・作品作成 ・確認テスト ・作品撮影 		
38～ 39	作品作成準備	<ul style="list-style-type: none"> ・デザイン考案(テーマ 各自提出) 		
40～ 41	作品作成準備	<ul style="list-style-type: none"> ・デザイン考案 		
42～ 43	作品作成準備	<ul style="list-style-type: none"> ・デザイン考案 ・撮影準備物確認 		
44～ 45	卒業作品作成 期末テスト	<ul style="list-style-type: none"> ・作品作成 ・作品撮影 ・期末テスト 		
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
<ul style="list-style-type: none"> ・しんびよう ・TOMOTOMO ・VIDAL SASSOON WAY ・過去のコンテスト作品集 		確認テスト 実習・実技評価 期末試験	40.0% 30.0% 30.0%	

科目名	学科/学年	年度/時期	授業形態
ブライダル専攻	美容学科(昼間課程) / 2年	2026 / 通年	演習
単位数または時間数	必修・選択必修・自由選択		担当教員
3単位 (90時間)	選択		新名 瞳
授業の概要			
・ウエディングシーンにおける実践的なヘアメイクができる			
授業終了時の到達目標			
・ブライダルスタイリストとして応用的なヘアメイクができる・実践的なヘアメイク・着付けができる			
実務経験有無	実務経験内容		
有	ヘアメイクとしての13年の経験 美容師として5年の経験 一級着付け技能士		
時間外に必要な学修			
トレンドの学習			
回	テーマ	内容	
1	ブライダルヘアメイクについて・基礎	・ブライダルヘアメイクという仕事についての理解 ・ホットカーラーの使い方	
2~3	洋装花嫁について	・洋装花嫁について実際にデモンストレーションで学ぶ	
4~5	和装花嫁について	・和装花嫁について実際のデモンストレーションで学ぶ	
6~10	ヘアアレンジの基本	・ホットカーラー巻き・一束・ピンング ・逆毛 それらを使ったシニヨンを作る	
11	基本アレンジの確認テスト	・基礎のアレンジが習得できているか確認テストを行う	
12~13	メイクアップの基本	・相モデルによるメイクアップ ウエディングシーンにおけるメイク	
14~21	花嫁着付け	・一般着付けと花嫁着付けの違い・補正について ・掛下着付け	
22~23	花嫁着付け	・帯結び・箱せこ・懐剣 ・末広などの花嫁道具についての理解・打掛着付け	
24~25	花嫁着付け	・相モデルによる花嫁着付け	
26~27	花嫁着付け確認テスト	・花嫁着付けの基礎の確認テストを行います	
28~29	ヘアアレンジ応用	・シニヨン・ハーフアップ・あみ下ろし ・ポニーテールの習得	
30~31	校外学習の準備	・相モデルによるリハーサル	
32~35	特別授業	・相モデルによるヘアメイク・ドレス ・和装着付け クイックチェンジ	
36~43	ヘアアレンジ応用	・確認テストに向けて様々なヘアアレンジを完成させる	

回	テ ー マ	内 容		
44～ 45	確認テスト	・ブライダルスタイリストとして実践発表		
	教科書・教材	評価基準	評価率	その他
	・和装花嫁と参列者の装いバイブル	確認テスト 期末試験 実習・実技評価	40.0% 40.0% 20.0%	